

市民目線でキツパリ対決

日本共産党の4議席



高橋あきら

植田和子

小田桐たかし

いぬい紳一郎

なぜ?

今?

白みりんミュージアムは建設中止を



白みりんミュージアム施設整備基本方針案(市ホームページ)より。今後変更される場合があります

市民要望もないのに、市が補正予算に盛り込んだ「白みりんミュージアム建設」。23年11月末(流山3丁目キックマン敷地内(約600㎡))に開業を予定しています。建設費はなんと4億4千万円にも。一方、年間運営費は試算もせず、「開業してみないとわからない」との答弁です。事業の緊急性・必要性・採算性が問われています。

「値上げばかりで何とかして欲しい」…市民の要求があふれています。日本共産党は、市民目線でキツパリ対決し、要求実現を目指し、市民の声を議会に届けました。



署名にご協力
ください



日本共産党の質問に、市長は「性的マイノリティの方々への理解促進については深めていく必要がある」とし、「多様性を尊重する社会の推進に関する条

例を制定する」と表明。また痴漢被害防止の取り組みについても、「受験シーズンを迎え、引き続き各交通事業者へ要請する」と回答しました。

ジェンダー平等の前進へ



江戸川台小学校のプール過機の不具合が発覚。緊急避難的に民間スポーツジムのプールを使うことに。市はこれに便乗し、その他の学校プールも老朽化した場合、民間委託や他学校プールとの共同利用も視野に検討を表明しました。

こんなやり方では、築30年以上経過している18校のプールは廃止ありきです。そもそも、学校プール過機は、使用開始後30年以上、更新されず、放置してきた行政責任は棚上げです。計画的な老朽化対策への着手が必要ではないでしょうか。

小中学校の計画的な老朽化対策を

市議会 ねほりはほり



新型コロナ 第8波なのに…

「検査キットが手に入らない」との声があっても、市が新たに強化した感染対策は、消毒液の購入費増額のみ。議会でも、一般質問や委員会質疑で感染予防策を取り上げたのは、日本共産党と一部会派だけ。ケセラセラ～(なるようになる～)ではすまされません。

子どもの医療費助成 「所得制限」というけれど…

千葉県内54市町のうち、対象を高校卒業までとしている29自治体のうち所得制限「なし」は28自治体(所得制限「あり」は1市のみ)。「母になるなら…」の看板倒れにも。議会でも、「仕方がない」…との発言も。市長の言いなりか、それともハッキリものを言う議員か…問われています。

身近な要求実現



八木中学校の危険な通学路を改善

高橋あきら



右折信号 設置実現(おおたかの森東)

小田桐たかし



道路改修(江戸川台西口商店会)

植田和子



流山小学校のロッカー改善へ

いぬい紳一郎